

東分①：美祢市民会館 H27.9.17

東分地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
① 教育	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の通学がしやすい。 ・小学校、中学校が近い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校の存続。 ・子どもが少ない。 	
② イベント		<ul style="list-style-type: none"> ・東分地区で盛り上がる行事がない。 ・16夜がなくなった。（2名） ・神社のお祭りとか続いていくのか不安。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東分地区の住民主体で祭やイベント事を立ち上げる。 ・住民スポンサーを募る花火をあげる。
③ ペット		<ul style="list-style-type: none"> ・ペットの飼い方マナーが悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットの飼い方セミナーの定期開催。
④ 住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・車があればどこへ行くのも便利。 ・団地にエレベーターがあるので、足の悪い人、体の悪い人にとっては助かる。 ・行政機関、商業施設、病院などの立地がコンパクト。 	<ul style="list-style-type: none"> ・草を刈る人がいない。 ・自動車の騒音。 ・子どもの遊び場がない。 ・本屋がない。 ・若い人の職場がない。 ・市街地の衰退。 ・人口流出。 ・図書館、公園づくり改革の急務。 ・住民コミュニケーションの都会化、希薄化。 ・中村住宅（市営住宅）の在り方。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区環境デイをつくる。草刈り機のある人は参加。 ・簡単なドーム型、遊び場。 ・市道の幅を大きくしてほしい。 ・空き家解体の補助など。
⑤ 身近な課題		<ul style="list-style-type: none"> ・病気で体が不自由になられる方が増えている。 ・年配者が増えつつある。 ・一人暮らしの増加。 ・部落が長いので高齢者の方が把握しにくい。 ・近所付き合い希薄化。（コミュニケーション） ・嘱託員になっていろいろな問題点に気がつくことが多い。（犬の件など。） 	
⑥ 健康		<ul style="list-style-type: none"> ・病気を持っている人が多い。 ・一人暮らしなので5年後、10年後の買い物や行動力の範囲が狭くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康のためボランティアに入る。

東分①：美祢市民会館 H27.9.17

⑦ 高齢者		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢世帯が増えている。（3名） ・一人暮らしの方の見守りが心配。 ・一人暮らしの家が増えている。 ・高齢化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要望を出して解決する機会 や相談する場所を知りたいので指導してもらいたい。 ・高齢者対策。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 今元気な方。 健康を保つためにウォーキングの励みになる。「ごほうび」 2. 食事の取り方、生活の改善等、講習会の実施。 3. 隣近所の班の作成=見守りし合う。
⑧ 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・人の気持ちを害したりする人がいないので安心して生活できる。 ・災害が少ない。（3名） ・学校区なので整っている。（規則） ・公共施設や病院、駅、郵便局、スーパー等が近いので便利。（2名） ・スーパーが多い。 ・居住環境が良い。（静か） ・新興住宅は隣同士の年代も離れているので人の干渉をしたりされたりすることがないので住みやすい。 ・災害に強い団地のため安心である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害被災状況での対策未定。（消防） ・通学路の草刈り。 ・さくら（山本医院）と大嶺小の間の道が狭い。 ・車両のスピードダウン。（通学路） ・猿の被害に困っている。 ・伊佐セメント工場からの大気ガス排出情報。 	<ul style="list-style-type: none"> ・被災対策（協議会）検討会、 他自治体の取り組み参考。
⑨ 人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶がよくできている。（4名） ・ラジオ体操に出てくる。 ・笑顔で接していただき訪問して楽しい。 ・ボランティアが多いためか、人に会えるのが楽しく、皆 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が少ない。（市外に家を持っている。） ・子どもの数が少ない。 ・サロンに来るように呼びかけてもなかなか腰をあげてくれない。 ・昔ほど交流がなくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶を自分からする。 ・社会参加活動が年2回だが、数を増やしたい。 ・地域おこしを考える。 ・高齢者が出来ることを考える。 ・お互いに前向きな姿勢で

東分①：美祢市民会館 H27.9.17

	<p>の話ができて良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区の役員が世話をよくしてくれる。 ・行事等を地域皆が協力して運営している。((2名)) ・社会活動参加者の意識が高い。 ・農業地域のためお互いに助け合うことが多い。 ・高齢者への思いやり自動車の運転を見かける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アパートに住んでいる人との交流がない。 	<p>楽しく日々を過ごしたいので社会参加をするように呼びかけていきたい。</p>
⑩ 地域内での連携	<ul style="list-style-type: none"> ・何か困ったことがあれば相談をしてくれる人が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・独居老人が増加している。 ・地区の高齢者について全体で知らない方が多い。 ・福祉員さんとの連携が取れない。 ・民生委員等の氏名を知る機会が全くないように思う。(誰に相談したら良いか分からない。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡、体制の確立が必要。
⑪ 各地区での交流ができていく	<ul style="list-style-type: none"> ・団地内でのめ事がない。 ・住宅戸数が40戸で非常にバランスが良い。 ・地区の集まりはよく集まる。 ・住民の交流が比較的ある。 ・馴染みの関係。 ・地区内で仲が良く、グラウンドゴルフ、ボーリング大会などお年寄りの方とも交流している。 ・通学路での小学生の誘導等、地域で取り組みをしている地区が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアに参加(世話)する人が少ない。 ・一部住民の顔が見えない。((2名)) ・子どもの姿が見えない。 ・若者、子どもが少なくなり子ども会がなくなった。((2名)) ・地域の交流が少ない。((2名)) ・吉則地区の集会所がない。 ・地区の職場間の交流が全くない。 ・地域全体での活動がない。 ・吉則町上三区での行事についても住居している人が少なく年に一回の初集会で初めて知ることの人も多い。 ・一人暮らしの人になるとあまり外に出たがらなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りの行事等の参加により地域の人達と接することが将来のコミュニケーションに繋がると思う。
⑫ 交通の不便		<ul style="list-style-type: none"> ・病院に通うのに交通の便が悪くタクシーを利用するしかない。 	

東分①：美祿市民会館 H27.9.17

⑬ 空き家対策		<ul style="list-style-type: none"> ・後取りが見えない家が数件ある。 ・空き家多い。（3名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・持家、土地等の活用法の計画作成を補助する体制がほしい。
⑭ その他		<ul style="list-style-type: none"> ・老人で時間を持て余している人がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市外への病院に行くための交通手段の確保、補助の充実のお願いが必要。 ・気楽に集まれる場所がほしい。（集会所、空き家の活用）地域の連携も充実する。 ・サロン活動はあるが、随時集まって話したり、昼食したりするような会をしてほしいという希望がある。

北分：農村センター H27.9.25

北分地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
①お年寄りの足		・市道に赤いバス（ミニバス）を通す。（2名）	・行政に要請。
②不法投棄		・空き缶や弁当ガラ、空きビンの不法投棄が多い。 （利宗下～上領の間が特に）	・皆がモラルを持って通ると良い。お酒やビールの缶がある。
③高齢化社会	・高齢者が比較的独立心がある。 ・高齢者が多い割に元気な方が多い。	・高齢者が多くなり、地区行事も思うように進まない。 ・一人暮らしが増えるのではないかと心配。 ・敬老会への出席が少ない。 ・高齢者で電話をしても自宅に行っても連絡が取れず、足を何回も運ぶ状態である。 ・高齢者が多い。（2名） ・老人が増えて農業をやめる人が増えている。	・各小学校で小地域で敬老会を行う。 ・介護、医療の充実を図る。
④公害		・中小企業が部落に対して無責任。 ・側溝の掃除が会社側と市役所との折り合いがつかない。	・会社へ
⑤北分地区の避難場所		・災害時、指定場所に避難が難しい。	・行政へ
⑥トイレの設置		・重安駅のトイレが使えない。 ・農村福祉センタートイレの設備が悪い。	・行政と JR に要請する。
⑦お願い、はやく帰ってきてね		・空き家が多い。（3名） ・空き家対策。自分の家の隣、通学路。	・行政が本気になって企業誘致をする。
⑧自然の美	・自然がいっぱい。 （狸、イタチ、鹿、山鳥、うぐいすなどに会える時がある。）	・猿、猪、猿が農作物を食い荒らし田畑が荒らされる。 ・動物が出てきて被害が多い。（2名） ・動物が多いので作物がとれない。	・休耕田対策、山林の整備。 ・声かけ運動に心掛ける。
⑨企業		・昼間人が居ない。 ・若い人の働く場所がないので子どもが帰ってこない。	
⑩安全運転		・町内の市道で車両の速度が早いので危険である。	・交通安全に気をつけてほしい。

北分：農村センター H27. 9. 25

⑪田舎の良さ	<ul style="list-style-type: none"> ・人情が深い。 ・話しやすい。 ・働き者が多い。 ・誰とでも気楽に声かけられる。 ・地域の行事が多く、みんなが団結しやすい。 （3名） ・サロンをしても出席者が多くて楽しいひと時を過ごしている。 ・挨拶が良い。（4名） ・親しみがあり、優しい人が多い。 ・他人を干渉しない。 		
⑬治安がよくなった	<ul style="list-style-type: none"> ・以前に比べて空き巣が少なくなった。 		
⑭組織づくり		<ul style="list-style-type: none"> ・北分地区のまとまりがよくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・北分地区の連絡組織を作る。
⑮少子化		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない小学校が閉鎖されそう。 ・子どもが少ない。（5名） ・企業がない。 ・商店がない。 ・市営住宅がないためか子どもがいないのが残念。 ・若者の職場が少ない。 ・小さい子どもがいない。 ・町内会に若者がいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅を重安地区へ。 ・お見合いを出来る場を考える。 ・1日も早く学校の合併をしてほしい。 ・企業誘致。
⑯施設、交通		<ul style="list-style-type: none"> ・集まって物事をするのが交通の便が悪く厳しい。 ・集会所がない。 ・下水道が未だ完備されていない地区がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通について本通り（国道）のみでなく、集落の多い場所(家)を主体とした運行をしてほしい。 ・各地区に交通の便が行き渡るようにしてほしい。
⑰プライバシー	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーを守る人が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の事はあまり話たがらない。 ・プライバシーの守りすぎは悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー分相応に個人が考える。

北分：農村センター H27. 9. 25

⑱地域のまとまり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のまとまりが良い。(4名)) ・学校行事など皆協力的に参加。 ・地元の人が多いので、近所が顔見知りで助け合っている。 ・集落単位でのコミュニケーションは良い方である。 ・隣近所のことを気にする。 ・田舎なので静かな所が良い。 ・草刈りや行事の後の食事会は出席が多い。 ・小集落なので高齢者及び児童等の人数や行動もすぐに把握出来る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・声掛け運動に心掛ける。
⑲交通事情	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・道路を改良してほしい。 ・地域全体で要望を役所へ。
⑳その他	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーのレジで並ばなくて良い。 ・お店の駐車場で困ることはない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お寺の参拝者が減った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役所へ対策をお願いする。

東分②：来福センター H27.10.2

東分地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
①バス		<ul style="list-style-type: none"> ・バスの便をもう少し増やしてほしい。(乗客がいないのも現実だが) ・車に乗れなくなったら住めなくなる。 ・バスが来ているが利用するに便利が悪い。 ・社会福祉協議会の行動がいまいち暗の部分あるように思える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスと列車の連絡をよくしてほしい。 ・来福台の交通体制を。 ・美祢線は絶対廃線してはダメ。
②将来		<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員が一人暮らしの方へ訪問しているようだが、二人暮らしの老人は訪問しなくて良いのか。 ・吉則町下ほとんどの家庭が60歳以上。5～6年後が不安。 ・未来（将来）10年後の在るべき姿、来福台の現状は？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政、自治会。(懇談会義の設置)
③ボランティア		<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアのグループも市民として分からない部分が多い。知る方法も思いつかない。何か分かるように出来ないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの情報と参加するのに足（交通手段）がほしい。
④ご近所	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ、イベント、祭り等々、強化的な動員はない。自治会、ボランティア含めて。 ・市民総社会参加活動が顔合わせの場になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横のつながりの希薄化。 ・隣は何をする人か、情報の遅れ。(葬儀も含め) ・手を取った人と若い人との付き合いがあまりない。 ・隣近所の付き合い薄く何も無い時は良いが、困ったことが起こった時、どうしたらよいか分からない。 ・隣近所の人と話す機会が少ない。 	
⑤施設	<ul style="list-style-type: none"> ・集会場所（来福センター）がある。 		

東分②：来福センター H27.10.2

⑥環境問題	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境が良い。 ・風、水（大雨）の心配がない。 ・静かである。 ・環境が静かである。 ・比較的清掃されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が込み入っている。（来訪者が困っている） ・子どもの飛び出し注意。 ・草が多い。 ・空き家がある（防犯） ・未分譲地が多く、未開発的感觉。 ・草刈をしてほしい。 ・車の運転で住宅地に入ったらスピードを落としてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各丁目入口に地番が分かる表示をする。 ・空き家を50年後の賃貸借契約でタダ同然の価格で…。 ・行政に依頼。
⑦医療		(1)夜間の救急病院体制が整っていない。	(1)曾根に建設中。
⑧結びつき	<ul style="list-style-type: none"> ・先住特権的な考えがない。 ・近所付き合いが田舎に比べて少ないのが良い。 ・平穏な生活である。住民間のトラブルもなく、良い地域と感じている。 ・近所の人が子どもの事を気にかけてくれる。 ・近所付き合いが大変良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の付き合いがない。 ・住民同士が果たして強い結びつきがあるのだろうか。 ・団地が出来た当初は市民総参加の掃除に多く出席されていたが年々その人数が減少しているように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来福台限定老人会を作る。（行政との連携） ・ボランティアに連続して出席しない世帯に対しては自治会費を多く取ったり、罰金制導入。
⑨人口流出		<ul style="list-style-type: none"> ・来福台は早いところで既に20年になるが、若かった世代も一斉に年齢を重ね、将来の世帯を考えると不安である。 ・教育を終えた若い世代がこの地から多く出ていること。 ・近い将来に必ずくる超高齢化社会。特に認知症者による深夜徘徊事案が予想されるが果たしてネットワーク作りはできているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉大学を誘致する。 ・工業団地に企業を誘致し働く場を増やす。
⑩自治機能	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会費が高くない。 ・自治会組織が確立されている。 ・いろんな地域から転入されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新興住宅地のため、昔のことが分からない。 ・自治会長が1年単位で替わること。 ・輪づくりをしようと思っても情報が薄れそうである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来福台圏の住民サークル活動が少ない。

東分②：来福センター H27.10.2

⑪生活		<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー、コンビニがない。(買い物に遠くまで) ・来福台の中に商店がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車。 ・インターネットの普及。 ・買い物支援のボランティア募集。
⑬ゴミ分別のマナー		<ul style="list-style-type: none"> ・鳥がゴミ袋の中を出すのでポンと入れずに、蓋をよく抑えて入れてもらってほしい。 ・ゴミの分別がはじめはよく出来ていたが、先日班の人が分別されたのに今週また3袋引き取り出来ない袋があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋を記入方式にする。
⑭行政へのお願い		<ul style="list-style-type: none"> ・公園の遊具が壊れたままになっている。 ・夜道が怖い。(メインストリート) 消灯が早い。 ・自宅の庭(植込)の樹木がのびのびで道路にまで茂り出していたり、隣の家まで枝が侵入していたりする家が多い。 ・赤いバスが来福台入口に留まってほしい。上領の人も利用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園のメンテナンスをしてほしい。
⑯調性の不足		<ul style="list-style-type: none"> ・各家庭の情報が入りにくい。 ・若い人と中年、老年の線が引かれている様。 ・近所であってもまず挨拶がない。 ・「隣は何をする人ぞ」吾関せずがほとんど。 ・皆で一緒に何か考えたり、行ったりするまとまりのような事が出来ない。 ・主に5丁目だが、県住等、棟がまず分からず、番号も分からず、表札もほとんどの家でかけておられないので、訪ねて行くことができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各家庭に地番と表札を掲げることを義務づける。

奥分：産業技術センター H27.10.9

奥分地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
①福祉環境		<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。 ・Uターンして帰ってきたとしても住む場所が確保できないため市外に出てしまう。 ・総合福祉センターが必須条件。一ヶ所で物事が済むように。 ・公共交通が少ない。 ・大嶺町は広い行政の目が届かない。 ・福祉××と名前がつくのが多く、どこに相談したら良いかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センター建設、幼、高、児、障が一ヶ所で憩うことが出来るよう図書館、児童センター、ボランティア、社協等全部一つの窓口、一つの場所。 ・地区全体で一致団結して取り組みが何かあったらいいと思う。
②絆つながり	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の繋がりは良い。（2名） ・桑原お宝マップ作成中。 ・麦川15夜祭がある。 ・サロン活動がある。 ・声を掛け合い協力し合える。（2名） ・お隣同士が助け合うこと。 ・スポーツ交流あり。（ソフトボール、ゴルフ） ・女性達は定期的に集まり、座談会を開いており良いと思う。 ・近所はみんな知り合いなので安心感がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人が少ない。 ・活動の後継者不足。 ・子どもの数が少ない。若者たちが少ない。 ・高齢者が多い。 ・他人のことがよく分からない。 ・地区での会話が少なくなっている。 ・地域内でのコミュニケーションが希薄になっている。 ・地区の行事が少なくなっている。 	
③防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所遠い。（4km） 	
④住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・土地がたくさん空いているので、工夫して小遣い稼ぎが出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しむ、遊ぶ、買う、場所がない。（2名） ・集会所がない。 ・美祢市は家賃が高い。 ・自動車なしでは生活が難しい。 ・空き家が多くなっている。（3名） ・農業が衰退しているので田舎に住むのが困難になってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所がほしい。 ・ミニバス、乗合バスの運行をしてほしい。 ・空き家の利用。 ・鉄筋コンクリートの3階建ての避難所がほしい。防災無線。

奥分：産業技術センター H27.10.9

⑤獣被害		<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣多い。((2名)) ・野菜荒らし、猪、鹿、猿。 	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣を駆除してもらいたい。 ・害獣対策、集落に銃を1基配布する事。
⑦行政		<ul style="list-style-type: none"> ・道が悪い。 ・防犯灯が少ない。((2名)) ・地域の要望を受け入れてもらえないことが多い。 ・アベノミクスの景気対策の効果がない。 ・団塊の世代が高齢化した場合、福祉行政が行き詰るのではないかと思う。 ・河川整備、雑草除去が不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県道湯ノ口～西市線の道路整備。 ・街灯をつけてもらいたい。 ・福祉行政を充実させてほしい。 ・防犯灯がほしい。
⑧人口問題		<ul style="list-style-type: none"> ・人口がどんどん減少しているの将来どうなるのか不安である。((2名)) ・一人暮らし高齢者の方が多い。 ・少子高齢化。 ・限界集落になりつつある地域が目につくようになった。行政はどのような対策をしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口を増加させる。((2名)) ・高齢者を大切に作る社会であってほしい。 ・若い人が働ける場所があると良い。つまり人口増加につながる。 ・一人暮らし高齢者管理(パトロール)実施。
⑨自然	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的的自然災害が少ない。 ・緑が豊か。 ・月がきれい。 ・自然が美しい。自然動物園の中に住んでいる様。((2名)) 		

西分：城原小学校 H27. 10. 15

西分地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
①全体的なこと！			・要請がなくても福祉活動を。
②交通	・西分にミニタクシーが入るようになった。		
③介護、福祉		・老後の収入。 ・介護。 ・老い先のことが気にかかる。 ・福祉について地区の人を集めて話をしてほしい。 ・福祉施設利用しにくい。（金銭的に）	
④買い物		・スーパーが遠い、コンビニもない。	・移動販売車が定期的に来てほしい。
⑤災害		・災害の時「陸の孤島」になる。	・集まる所を決めて連絡の仕方を考える。
⑥地域作業		・草刈りに困っている。 ・高齢化で草刈りなどの行事に参加できない。 ・草刈りする人がいない。	・ボランティアの募集。
⑦空き家		・空き家が多い。（2名） ・最近、独居の男性が死亡し、家と車が残し、処理はどうなっているか心配。	・空き家を共同施設に。
⑧地域のつながり	・サロンに出席する人が多い。 ・団地の周りがキレイ。 ・地区の事は地区で協力してやる心。 ・行事等、地区としてはまとまりがある。（2名） ・地区内に消防団機庫があり、防災面で有利。 ・学校が良い。（新しい、きれい） ・優しい人ばかり。 ・草刈りが出来ている。（団地のまわり） ・団地のみんな仲が良い。（トラブルなし）		・麻雀台がほしい。 ・老若男女集える機会を作ろう！ ・一人暮らし高齢者が助けを求められる、周りが気づく。

西分：城原小学校 H27. 10. 15

⑨少子高齢化		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人員が少ない。 ・日中屋外にあまり人が出てない。 ・就職先がない。 ・高齢化が進み、地区が成り立っていない。 ・動物が多い。 ・地区としてはこれから区長をしようかという人がいなくなりそう。 ・若い人少ない。 ・地区内に高齢者が多い。 ((2名)) ・地区内に子どもが少なく活力がない。 ((5名)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅をつくる。 ・高齢者も含め、スポーツできる場。
--------	--	---	---